

横浜市都筑区・東京都市大 地域活性化狙い 連携の協定締結

横浜市都筑区と、同区内に学部キャンパスがある東京都市大学（旧武蔵工業大学）環境情報学部がこのほど、連携協定協定を締結した。大学の研究成果などを地元還元するとともに行政施策にも生かし、地域の活性化に結びつけようという狙い。具体的な例として、街の歴史などを次世代に引き継ぐ「デジタルアーカイブ事業」での連携を目指すという。

デジタルアーカイブ事業で都筑区側は、区が発足した15年前から広報担当などが撮りためてきた区内のスポットや開発の光景などの写真をデータベース化し、ホームページ上で公開する。今年度は4千枚程度アップし、年々蓄積してゆくといい。

一方、東京都市大側は一昨年、区民に街の古い写真を提供してもらって地図や歴史年表に落とす形でウェブ

で公開したり、写真を見ながらあれこれ語り合ったりするプロジェクトを進めている。

今ほどどちらも別々に取り組んでいるが、今後連携のあり方を探るといい。

無断転載禁止

著作権は朝日新聞に帰属します

転載承認済

東京都市大学グループ
学校法人 **五島育英会**